

第1回 認知症国際アジア会議 in 加賀 開催結果

1. 開催日 平成30年2月17日（土）～2月18日（日）（2日間）
2. 開催場所 山中座（加賀市山中温泉薬師町ム1）
2月17日（土）
円卓会議：「認知症と地域社会と生活～発症早期からの支援～」
2月18日（日）
事例発表：国内における認知症ケアの取組み先進事例発表（2事業所）
加賀市における認知症ケアの取組み事例発表（3事業所）
3. 参加者数 円卓会議：2月17日（土）118名
事例発表：2月18日（日）113名
現地視察： " 23名
4. 事業内容 健康長寿社会の実現のため、認知症予防や認知症になっても暮らせる社会を目指し、認知症臨床現場に従事する国内外の有識者が集い、認知症臨床現場の現状やMCI(軽度認知障害)に関する対応について、議論を深めた。
また、「日本における最先端の認知症予防とケアを学ぶ場」として、加賀市から情報発信を行い、予防とケアに関する2日間のプログラムを通じ、認知症に対して関心を持つ人々に、認知症についての最新の情報を簡明に届けることができた。
認知症については、今もなお解明されていない部分も多いが、認知症予防に関する実証研究や新たな対策の成果を、国際会議の議論に反映することが重要であることを確認した。
5. その他 プログラム



平成30年 2.18(日)

9:30 行政説明

河合篤史 (加賀市副市長)

9:40 国内における認知症ケアの取組み先進事例発表



藤原 茂
(社会福祉法人 夢のみずうみ村)



対馬 徳昭
(社会福祉法人 ノテ福祉会)

10:40

10:50

加賀市における認知症ケアの取組み事例発表

事例発表Ⅰ 医療法人 萌和会 ケアリス太陽

テーマ「家庭や地域社会との関わり」～活動や参加に重点を置いた支援～

講師：大野木 健二 (医療法人 萌和会)

山崎 友紀 (医療法人 萌和会)

事例発表Ⅱ 社会福祉法人 篤豊会 小規模多機能ホーム山代すみれの家

テーマ「自分らしく、住み慣れた地域で暮らす」～馴染みの人たちとのつながりの中で～

講師：古井 正美 (社会福祉法人 篤豊会)

事例発表Ⅲ 有限会社ウェルライフ グループホームめくもりの里

テーマ「人にやさしい町になる、その種まきをしよう」

講師：川本 利加子 (有限会社ウェルライフ)

11:50

第1回国際会議まとめと第2回に向けて

山崎史郎 (福祉自治体ユニット顧問 (前 内閣官房地方創生総括官))

12:00

13:10

現場視察 加賀市内の介護事業所

施設Ⅰ 医療法人 萌和会 ケアリス太陽

〒922-0566 加賀市深田町口2の1

TEL 0761-75-2100

施設Ⅱ 社会福祉法人 篤豊会 小規模多機能ホーム山代すみれの家

〒922-0242 加賀市山代温泉ハ74 番地5

TEL 0761-77-1505

施設Ⅲ 有限会社ウェルライフ グループホームめくもりの里

〒922-0414 加賀市片山津町北118

TEL 0761-74-3220



16:00

<敬称略>



認知症と地域社会と生活 | 発症早期からの支援に係る円卓会議の開催 |

平成30年

2.17(土)

◆開会セレモニー ●10:00~ ●山中座

◆円卓会議「認知症と地域社会と生活
～発症早期からの支援～」

●10:30~ ●山中座

◆歓迎レセプション ●18:00~ ●山中温泉河鹿荘ロイヤルホテル

2.18(日)

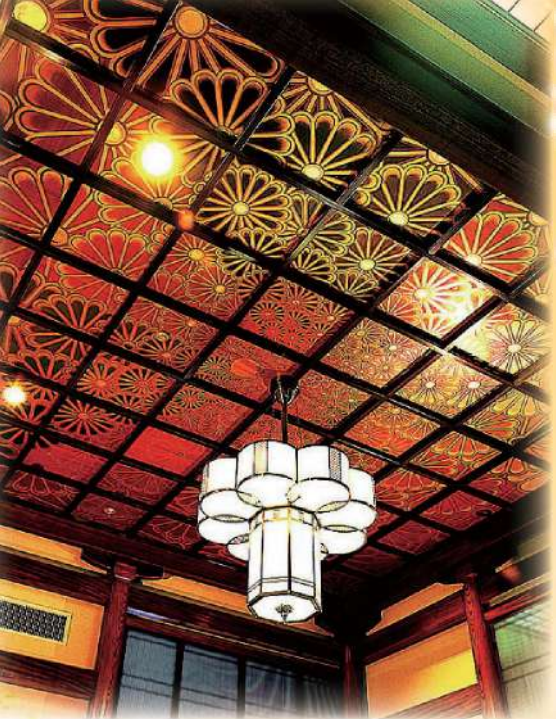
◆国内介護事業者による
認知症ケアの取組み事例発表

●9:30~ ●山中座

◆現場視察(加賀市内の介護事業所) ●13:00~

[主催] 認知症国際アジア会議 in 加賀実行委員会 [後援(予定)] 内閣府、厚生労働省、石川県、一般社団法人福祉自治体ユニット

認知症国際アジア会議 in 加賀 実行委員会



ごあいさつ

認知症国際アジア会議 in 加賀
実行委員会会長
加賀市長

宮元 陸



「認知症国際アジア会議 in 加賀」にご参加の皆さま、ようこそ加賀市山中温泉にお越しくださいました。

我が国では、人生百年時代と言われる超長寿社会を見据えた議論が始まっております。しかしながら、加齢による疾病のひとつである認知症は、医学的に未解明の部分が多くあると言われております。

今回の会議では、「認知症と地域社会と生活～発症早期からの支援～」をテーマとして、認知症臨床現場の現状と課題、対応策等について、円卓形式での意見交換を行います。予防とケアに関する2日間のプログラムを通じて、認知症に関わる皆さまの知見が一層深まることを期待しております。

今後ともこのような会議を継続して開催することで、加賀市が、日本における「最先端の認知症の予防とケアを学ぶ場」となることを願っております。

さて、当地は、俳聖松尾芭蕉が「山中や 菊はたおらじ湯の匂ひ」と、不老長寿の薬さえ要らないと絶賛した温泉でございます。ぜひ、会議の疲れをゆっくり癒していただければ幸いです。

結びに、会議の開催に際しまして、ご尽力を賜りました多くの皆さまに対し、心より感謝を申し上げますとともに、参加者のご多幸をお祈りいたします。

平成30年2月17日

平成30年 2.17(土)

10:00

開会セレモニー

●主催者あいさつ 宮元 陸 (実行委員会会長)

●来賓あいさつ
・内閣府 唐澤 剛 (地方創生総括官)
・厚生労働省 田中規倫 (認知症施策推進室長)
・石川県 沼田直子 (南加賀保健福祉センター長)
・一般社団法人福祉自治体ユニット 山崎史郎 (一般社団法人福祉自治体ユニット顧問 (前内閣官房地方創成総括官))

10:30

円卓会議「認知症と地域社会と生活～発症早期からの支援～」 円卓会議①

韓国 韓国における認知症への取組み

日本 日本における認知症への取組み
-日本における認知症施策、熊本モデル等



イ・ジェホン
(蔚山大学校医科大学アサン
メディカルセンター神経学教授、
韓国認知症学会理事長)



池田 学
(大阪大学大学院 医学系研究科
精神医学分野 教授)

議論

チェア：齋藤、繁田

12:00

13:00

円卓会議②

タイ タイにおける認知症への取組み

フィリピン フィリピンにおける
認知症への取組み



アサンタチャイ・
プラサート
(タイ国立マヒドン大学
シリラート病院
医学部教授 副学部長)



ムアングパイサン・
ウィラサク
(タイ国立マヒドン大学
シリラート病院医学部
准教授)



ジャクリーン C.
ドミンゲス氏
(ケソンシティ&グローバルシティ・
セント・ルークス・メディカル・
センター メモリー・センター長)

議論

チェア：山田、三村

14:40

円卓会議③

イギリス イギリスにおける認知症への取組み

日本 日本における認知症への取組み
-東京都の施策を中心に



チャールズ・アレッシ
(英国公衆衛生庁)



繁田 雅弘
(東京慈恵会医科大学附属病院
精神神経科 診療部長)

チェア：池田、玉井

16:20

円卓会議④

韓国 韓国における認知症患者の家族の取組み-問題認識等



イ・ソンヒ
(韓国痴呆家族協会会長)

16:40

総合ディスカッション 国内・海外有識者全員による総合ディスカッション

チェア 齋藤、小山

17:30

18:00

歓迎レセプション

19:30

【会場】山中温泉河鹿荘ロイヤルホテル (加賀市山中温泉河鹿町ホ-100)

〈敬称略〉

in 加賀 国際アジア会議 認知症